



TCシンポジウム2026 SP06 【スポンサーセッション】

生成AI×XTMで翻訳はここまで変わる！

～あなたのAI翻訳、本当に正しく使えていますか？実案件に学ぶワークフロー最適化の実践～

10月9日（金） 14:00-15:00

翻訳テクノロジー株式会社の紹介



設立年： 2024年4月

拠点： 日本

特徴： XTM社翻訳プラットフォームの日本で唯一のリセラー



<https://honyakutechnologies.co.jp/>



XTM Internationalのプレスリリース

<https://xtm.cloud/blog/xtm-international-partners-with-honyaku-technologies-to-expand-reach-in-japan/>

発表者の紹介



氏名：古河 師武（ふるかわ おさむ）

タイトル：翻訳テクノロジー株式会社 代表取締役

略歴：

1996年に渡米し、Second BAを取得した後、6年間現地の会社に勤務。2005年にCalifornia State University, Long BeachでMBAを取得し2008年に帰国。

外資系翻訳会社、日系大手制作会社、日系翻訳会社を経て2024年4月より現職。XTM社の翻訳プラットフォームのリセラーとして活動中。

また愛してやまないラグビーの普及のため、ラグビースクールのコーチとして10年以上のキャリアを持ち、現在は神奈川県ラグビーフットボール協会普及育成委員会スクール担当競技部会委員としても活躍中。



<https://www.linkedin.com/in/hontech2024/>

XTMの紹介



設立年： 2002年

拠点： イギリス、アメリカ、ポーランド、アイルランド、アルゼンチン、ギリシャ、ドイツ

特徴： TMS（Translation Management System、翻訳管理システム）・CAT（Computer-Aided Translation tool、翻訳支援ツール）の独立デベロッパーです。

主な製品： クラウドベースの翻訳管理システム
「XTM Cloud」「Rigi」「XTRF」「Transifex」
「TXTOmedia (Video Creation Cloud)」

XTM社製品ラインアップ

01

 **XTM Cloud**

世界的な成長を牽引するクラウドベースの Translation Management System

<https://xtm.ai/translation-platform>

02

 **XTRF**

Vendor and Business Management Solution

<https://xtm.ai/en-us/lsp-tbms>

03

 **Rigi**

WebアプリケーションのUIテキスト翻訳ツール

<https://xtm.ai/en-us/software-localization>

XTM社製品ラインアップ

04

tx Transifex

革新的なSaaSベースの
ローカリゼーション
ソリューション

<https://xtm.ai/transifex>

05

▶ Video Creation Cloud

構造化されたCMSの
ファイルから動画を
自動で生成

<https://xtm.ai/video-creation-cloud>

xTm

xTm IQ

AIローカリゼーションのリアルなROI

AIの活用により、1時間あたりの平均翻訳量はほぼ倍増しましたが、ほとんどのチームではコストの大幅な削減は見られていません。

80%

マーケターの報告によると、MTを使用しているにもかかわらず、翻訳費用は増加しているか、横ばいのままだということです。

(出典：[Unbabel 2023](#))

20%

業界標準において、ローカリゼーションコストに占めるQAと編集の割合。

67%

翻訳品質に「まったく自信がない」と感じているマーケターほど、ローカリゼーションのプロセスの大半を手作業で進めています。

(出典：[Unbabel 2023](#))

従来のローカリゼーションプロセスにおける課題



場当たりの対策では、時間とコストがさらに増加してしまう

カスタムMTの学習・チューニングへの投資

ポストエディットの省略によるレビュー時間の増加

さらなる人員補強や外部リソースへの委託

厳格なLQA（言語品質保証）工程の導入

時間もコストもかかる。しかし、品質保証は省略できない。

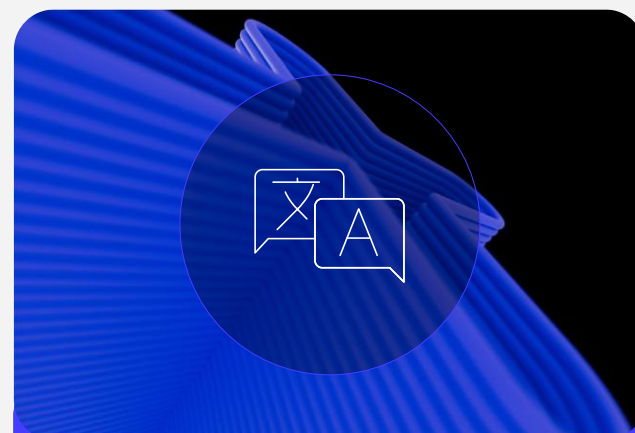
XTM IQのご紹介



品質データ、言語アセット、AIガバナンスを集約したXTM共通のナレッジ基盤。製品やワークフローを問わず、すべてのローカライゼーションの意思決定をよりスマートに進化させます。

含まれているもの

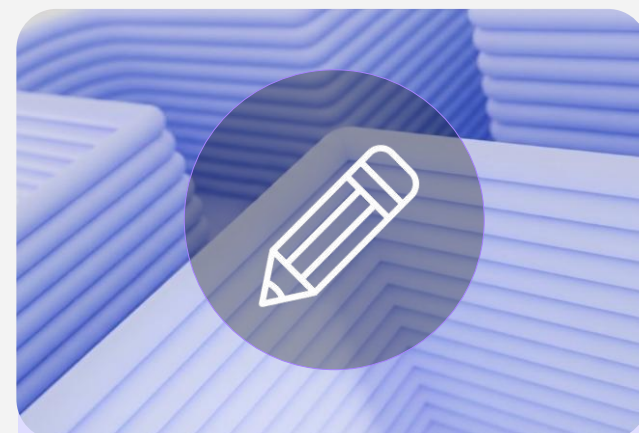
一貫性の向上



AI Translate

高品質で文脈に即した
正確な翻訳を生成

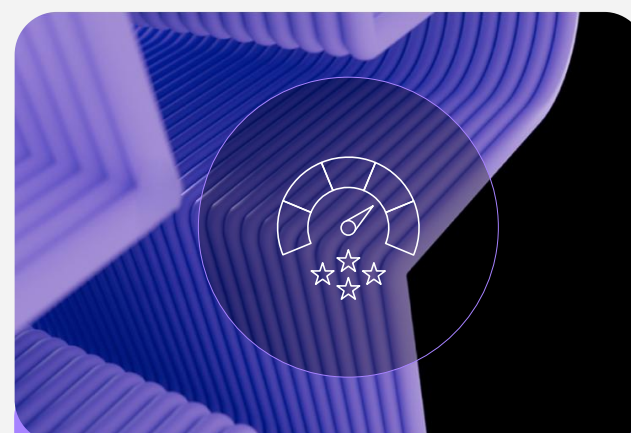
手動でのポストエディットを削減



AI Post-Edit

定型的な編集作業を自動化し、
目的に適した翻訳を実現

レビューの負担を軽減



TQI

翻訳品質を評価し、修正が
必要な箇所を優先順位付け

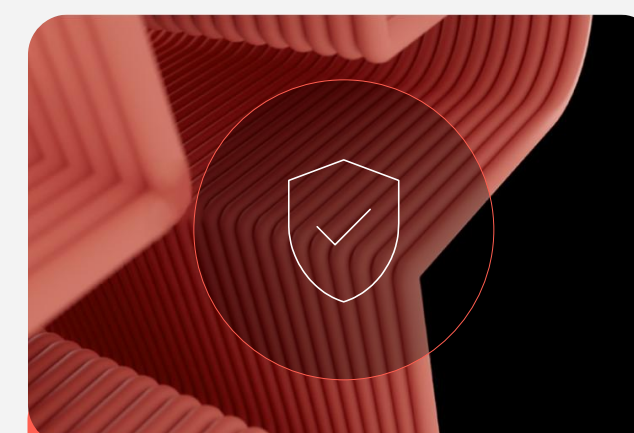
市場投入までの時間を短縮



TQI Routing

高い信頼度の翻訳を迅速に
公開

処理効率を向上



XTM Agent

AIエージェントにより、
プロジェクト分析と運用
自動化を実現



MCP サーバー: AIツールと連携し、ローカライゼーションの管理と自動化を実現

The background of the slide is a deep blue with a series of concentric, slightly offset rectangular lines that create a 3D effect, resembling a series of nested trays or a perspective view of a grid.

AI時代の大規模運用に対応する、
新しい品質保証ワークフロー

先進AIがローカリゼーションの課題を解決



事前翻訳

文脈に即した正確なAI翻訳で、ポストエディット作業を削減

翻訳／
ポストエディット

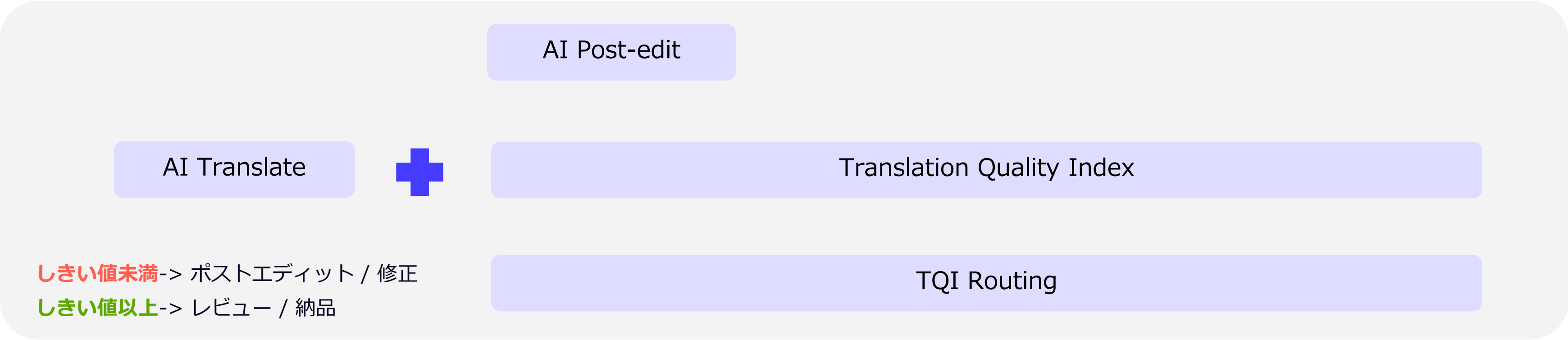
有害表現の検出と自動ポストエディットにより、修正負荷を最小化

修正

信頼度スコアに基づき、修正が必要な個所への優先対応

レビュー

信頼度スコアによりレビュー時間を短縮し、高品質な翻訳はAIが承認



AI Translate

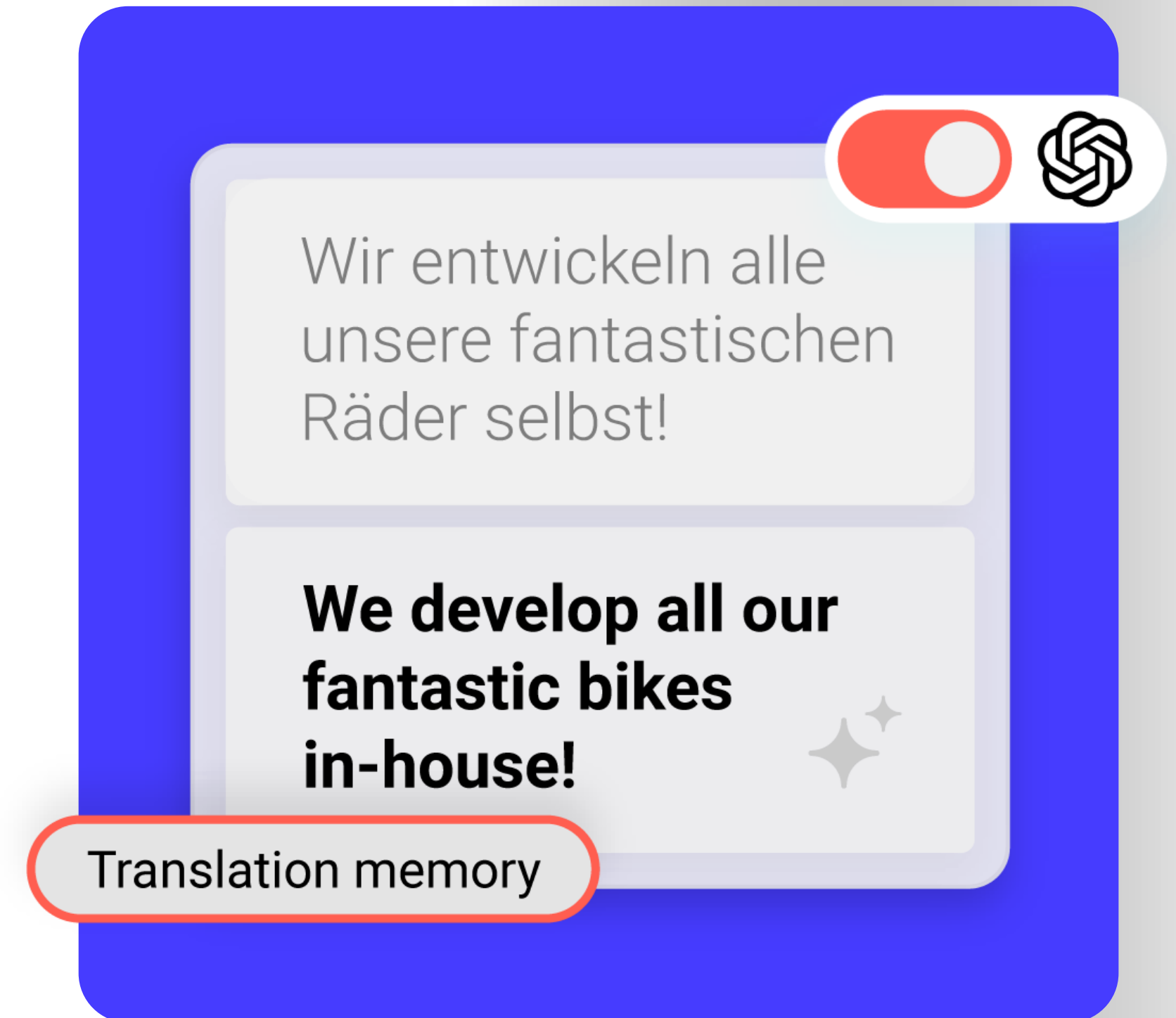


ブランドボイスのニュアンスを損なうことなく、スピードを実現するAI。

翻訳メモリ、用語集、スタイルガイドを活用して**LLMの翻訳結果を最適化**し、より文脈に即した高精度な翻訳を生成します。

ユニークなところは？

- **ブランドに沿ったまま、すぐに使用可能**：AIトレーニングのオーバーヘッドなしで、90以上の言語にわたって一貫したボイスとトーンを維持
- **データ漏洩なし**：既存のLLMサブスクリプションの下で実行することも、Microsoft Azureを介して非公開でホストされているモデルと安全に統合することも可能



AI Post-edit



ルーチン的なポストエディットを自動化し、AIのスピードで、初回利用にも十分に実用的な水準を実現

コンテキストに応じて編集を行い、企業用語集や言語ルールとの整合性を確保します。

ユニークなところは？

- **ワークフローの自動化**：あらゆるワークフローで、敬体や用語、地域固有の修正を自動的に適用します。
- **シームレスなガバナンス**：編集内容はシステムの帰属情報とともにWorkbenchへ直接反映されるため、変更内容の確認・承認・差し戻しが可能です。
- **エンタープライズグレードのセキュリティ**：迅速にセットアップできるよう、XTMホストのLLMをサポートしており、厳格なコンプライアンス要件を持つ組織向けにBYOKにも対応しています。

- ☒ Check terminology (recognised for the segment)
- ☒ Basic QA check

Parameters

- ☒ Formality
 - ☐ Casual
 - ☒ Neutral
 - ☐ Formal
- ☐ Gender neutrality

Save



Translation Quality Index (TQI)



AIによる分析で**本番利用可能な翻訳**を見極め、リスクの高い箇所に注力

各翻訳セグメントについて、**0～100の信頼度スコア**を生成し、調整可能なしきい値に基づいて、品質基準を満たしているかどうかを示します。

ユニークなところは？

- **信頼できるスコアリング**：MQM分析に基づくロジックを用い、3つのLLMの合意によって検証しています。
- **修正への着手をスムーズに**：明確で実行可能な根拠があるため、翻訳がそのようなスコアになった理由を正確に把握できます。
- **ソースに依存しない**：LLM駆動の翻訳に対応しておりますが、まもなく、あらゆる機械翻訳や人手による翻訳の出力にも対応する予定です。

The screenshot displays the XTM TQI interface with a table of translation quality scores. The table has columns for the source text, the score, and the status. A popup window provides a detailed analysis of a specific score.

Source Text	Score	Status
ineta desde el Sol y el segundo planeta más pequeño del Sistema curio.	73%	✓
el nombre del dios romano de la guerra y a menudo se lo conoce	98%	✓
the effect of the iron oxide prevalent on Mars' surface, which gives it a reddish appearance astronomical bodies visible to the naked eye.	96%	✓
al efecto del óxido de hierro que prevalece en la superficie de Marte, lo que le da un color rojizo y entre los cuerpos astronómicos visibles a simple vista.	89%	✓
obne do tych na Ziemi ponieważ okres obrotu, jak i nachylenie osi obrotu względem płaszczyzny	85%	✓
ę Olympus Mons, największy wulkan i najwyższa znana góra na es Marineris, jeden z największych kanionów w Układzie Słonec	85%	✓
na półkuli północnej obejmuje 40% powierzchni planety i może	80%	✓
e, Phobos i Deimos, które są małe i mają nieregularny kształt.	80%	✓
ycone asteroidy, podobne do 5261 Eureka, trojana z Marsa.Body	90%	✓
ające potencjał Marsa do zamieszkania w przeszłości, a także m	90%	✓
e misje astrobiologiczne, w tym łaziki Mars 2020 i Rosalind Franklin.	90%	✓

Intelligent score: 85%

Grammar error
The phrase lacks a proper equivalent for "likewise comparable," leading to a loss of meaning. Also, "są podobne" is too simplistic and lacks the comparative nuance.

Semantics error
The word "relatywnie" is an awkward calque (loan translation) from English. While it might be understood, it sounds unnatural in Polish. The proper phrase is "względem," which is the correct equivalent for "relative to" in this context.

Translation Quality Index (TQI)



AIによる分析で**本番利用可能な翻訳**を見極め、リスクの高い箇所に注力

組み込み分析ダッシュボードを活用すれば、すべてのプロジェクトや特定のセグメントにおける信頼度スコアを可視化でき、トレンドもすばやく把握できます。

ユニークなところは？

- **AI翻訳の最適化**：編集距離（ポストエディットの工数）を追跡し、AI翻訳の有効性を測定・改善します
- **データに基づく意思決定**：コンテンツや言語ごとの品質傾向を把握し、戦略的なリソース計画に役立てる



AI automation

Intelligent Score

Enable Intelligent Score



Matching for language pair

Choose

Intelligent Score settings

Project specific

Confidence threshold

Not acceptable

75 %

Acceptable

91 %

Good

100 %

Intelligent Workflow

Select which workflow steps will automatically be closed if the Intelligent Score for the job is above a custom threshold.

Enable Intelligent Workflow



To enable Intelligent Workflow feature:
1. The **Intelligent Score** feature must be enabled.
2. Configure the **Send text for matching** option **after analysis**. Contact your administrator if you lack the necessary permissions.
3. The **Populate target with match** option in the Machine Translation settings is set to either **Always, fixing inline differences** or **Only if inlines are the same**.

Automatically close steps

Post-Editing

Do not search for an MT/LLM match when one of the selected matches exists



ICE



Leveraged



Repetition



95-99% fuzzy



85-94% fuzzy



75-84% fuzzy



95-99% fuzzy repetition



85-94% fuzzy repetition



75-84% fuzzy repetition

Populate target with match

Always, fixing inline differences

Set MT/LLM matches to done

First step only

TQI Routing

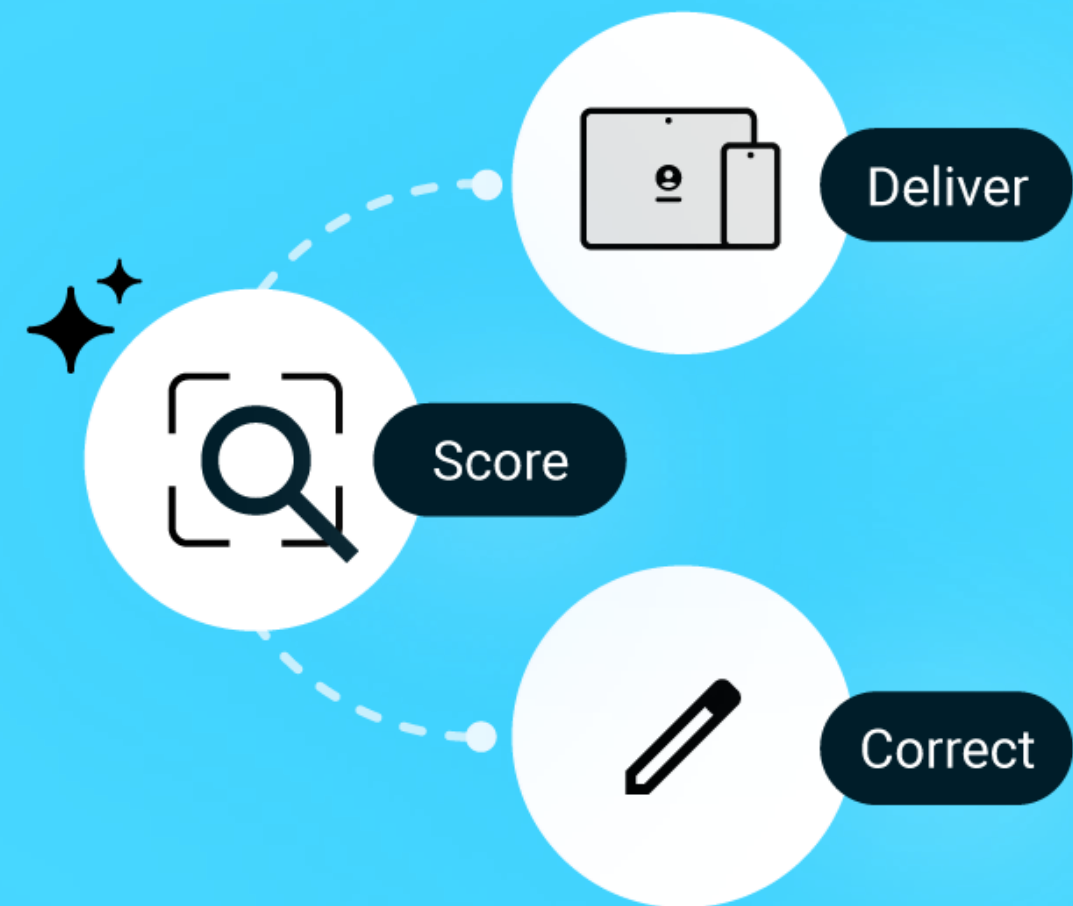


長い待ちの行列はもう不要です。翻訳パイプラインをより速く進められます。

翻訳ファイル全体が事前に定めた信頼度スコアを満たしているかどうかに応じて、ポストエディットのワークフローステップを自動的に**閉じることも、開いたままにすることも**できます。

ユニークなところは？

- **きめ細かな制御**：カスタマイズが必要ですか？独自のワークフロールールを使って、翻訳の振り分け先を正確に設定できます
- **実証可能な効果**：信頼度スコアに基づいて自動的にクロースされたポストエディット工程の数を確認できるため、削減できた時間とコストを測定できます

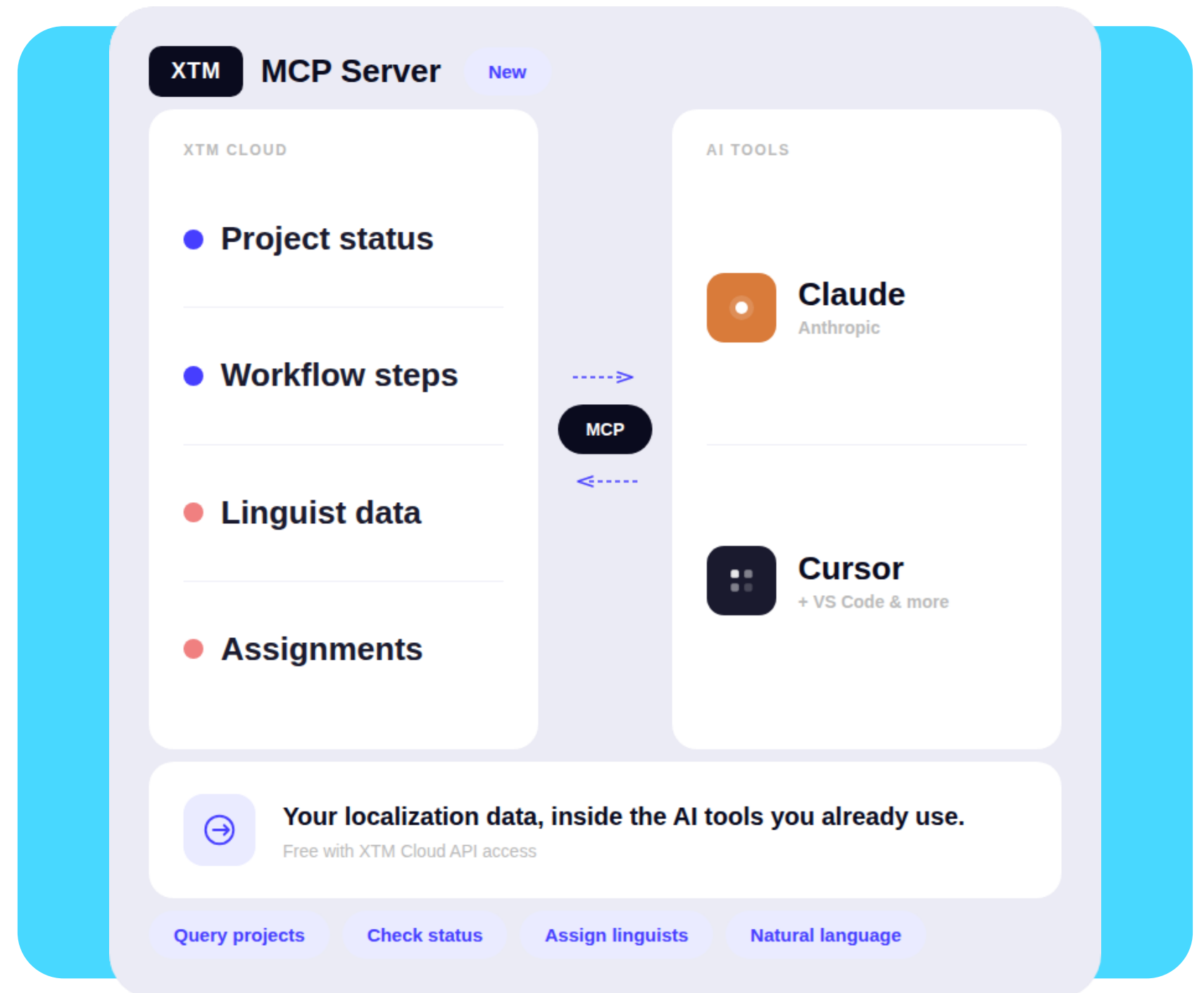


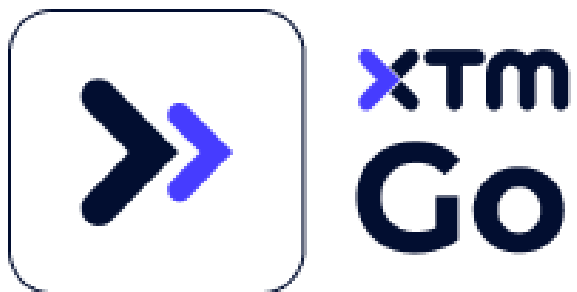
MCP Serverを通じてAIツールと連携



ローカリゼーション業務をAIネイティブで実現する新しい働き方。AIアシスタントからローカリゼーションの照会・管理・自動化が可能に。より迅速に、よりシームレスに、より効率的に。

- AIとの対話を通じて、プロジェクト状況やワークフローを把握
- AIツールから直接、翻訳担当者の割り当てを管理
- XTMのライブデータに直接アクセスし、常に最新情報を取得
- MCP対応のあらゆるAIプラットフォームと連携





会社規模のセルフサービス翻訳を実現するガバナンス

Innovator of the Year, Europe 2026
LocWorld Process Innovation Challenge

翻訳プロセスの前段階でリスクを管理し、情報漏えい、ブランドの一貫性低下、コンプライアンス上のリスクを防ぐゲートウェイ

01 REQUEST

チームが普段業務を行う環境から利用可能

企業システム、AIアシスタント、ポータルから直接利用可能。ツールの切り替えも、新たな操作習得も不要です。

02 SCORE

インテリジェントな振り分けと人による管理

すべてのリクエストをリスク、意図、複雑さに基づいて自動的に判定。

03 RETURN

即時完了か人手へのエスカレーションか

低リスクな翻訳はAIが迅速に処理し、重要な案件は専門家によるレビューへ引き継ぎます

即時翻訳

スタイルガイドに準拠した翻訳を、数分で提供。

ファイル構造を保持

複雑なPDF、PPTX、DOCXも元の形式を保ったまま翻訳

エンタープライズ向けの安全なAI基盤

BYOK対応、柔軟なLLM活用、学習データの不使用、完全な監査ログを実現。

XTMで実現するMT + AIPE運用

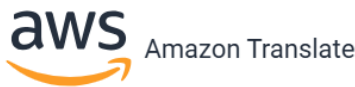
XTMで実現するMT+AIPE運用①

<MTエンジン、AIエンジンとの連携方法>

- ・クラウドベースのCATツールなのでMTエンジン、AIエンジンとの連携が容易
- ・川村インターナショナルの「MT+AIPE（最大6回）」のカスタムMTとの連携可能

TM ワークフローとアクセス メトリクス 機械翻訳 用語集 セグメントフィルター オフラインエディタ

MTエンジン

☒ 	☐ 	☐ 
☐ 	☐ 	☐ 
☐ 	☐ 	☐ 
☐ 	☐ 	☐ 
☐ 	☐ 	☐ 
☐ 	☒ 	

カスタムMTを追加 ⓘ

☒ Hybrid PE gpt5

☒ For Token Test

XTMで実現するMT+AIPE運用①

<MTエンジン、AIエンジンとの連携方法>

- ・ ICEマッチ（CMマッチ）とLeveragedマッチ（100%マッチ）以外にMT+AIPEを適用

AI Translations

一般オプション

選択したマッチの1つが存在する場合、MTマッチは検索しない



ICE



95~99%あいまい



95~99%あいまいリピート



レバレッジド



85~94%あいまい



85~94%あいまいリピート



リピート



75~84%あいまい



75~84%あいまいリピート

マッチをターゲットに挿入

常に、インラインの違いを修正



[MTマッチ]を[済み]に設定

全ステップ



機械翻訳

Google MTを使用



OpenAI GPTを使用



XTMで実現するMT+AIPE運用②

<CATツールでのPEの利点>

- ・ 翻訳メモリを参照してのPEが可能
- ・ PE完了後にTMとして保存できるので、将来のための言語資産の蓄積が可能

[ファイル](#) [プレビュー](#) [設定](#) [インコンテキストプレビュー](#) [ヘルプ](#) [プリントの作り方_JA_修正](#)

翻訳者 | Japanese → English (USA) | 1_Pudding_ja_変更.docx | セグメントに移動 | 6

🔍 QA ⚙️ フィルター ⋮

終了

ソース	ターゲット
手順 1. 2つの グラス に大さじ1杯の砂糖と小さじ1杯の水を入れ、電子レンジで各 グラス を加熱します (600W、1.5～2.5分)。 2. 残りの砂糖 と卵2個をボウルに入れて 泡立て器 で混ぜます。次に、ボウルに牛乳を加えて さらに混ぜませう。 グラス 2個 (4) に注ぎませう。	procedure 1. Put 1 tablespoon of sugar and 1 teaspoon of water into two glasses, then heat each glass in the microwave (600 W, 1.5–2.5 minutes). 2. Put the remaining sugar and 2 eggs into a bowl and mix with a whisk . Next, add the milk to the bowl and mix further . Pour into 2 glasses (4).

📄 1_Pudding_ja_変更.docx

No.	ソース	ターゲット	ステータス
5	手順	procedure	✓ 100% 🔒 🗑️
6	2つの{1}グラス{1}に大さじ1杯の砂糖と小さじ1杯の水を入れ、電子レンジで各{2}グラス{2}を加熱します (600W、1.5～2.5分)。	Put 1 tablespoon of sugar and 1 teaspoon of water into two {1}glasses{ 1}, then heat each {2} glass{2} in the microwave (600 W, 1.5–2.5 minutes).	✓ MT 🗑️
7	{1} 残りの砂糖{1} と卵2個をボウルに入れて {2}泡立て器で{2}混ぜます。	{1}Put the remaining sugar {1}and 2 eggs into a bowl and mix {2}with a whisk{2} .	✓ 100% 🔒 🗑️

✓ マッチ 4 🔍 コンコーダンス ⇌ QA ⋮ 📘 用語集 0 🏷️ インラインタグ 💬 コメント 0 🕒 履歴

スコア	ソース	ターゲット	メタデータ
MT	2つの{1}グラス{1}に大さじ1杯の砂糖と小さじ1杯の水を入れ、電子レンジで各{2}グラス{2}を加熱します (600W、1.5～2.5分)。	Put 1 tablespoon of sugar and 1 teaspoon of water into two {1} glasses{ 1}, then heat each {2} glass{2} in the microwave (600 W, 1.5–2.5 minutes).	Rev[2]: なし : 数量、手順、加熱条件が原文どおりに正確に訳されています。接続をより自然にするため、"and"を"then"に調整しました。
MT	2つの{1}グラス{1}に大さじ1杯の	Put 1 tablespoon of sugar and 1	Rev[1]

このセグメントでは用語は認識されていません

用語を追加 - クイック
用語を追加 - フル

XTMで実現するMT+AIPE運用③

＜変数やタグがあっても、処理が可能＞

- ・ xmlファイルなどにある変数やタグの処理が可能

翻訳者

Japanese → English (USA)

新規 テキスト ドキュメント.xml

セグメントに移動 2

QA

フィルター

ソース

ターゲット

がセットされていることを確認します。

Verify that is set to .

新規 テキスト ドキュメント.xml

No.	ソース	ターゲット	ステータス
1	{1} が {2} になっていることを確認します。	Verify that {1} is {2}.	✓ 100% ①
2	{1} が {2} セットされていることを確認します。	Verify that {1} is set to {2}.	✓ MT ①
3	{1} を {2} に設定します。	Set {1} to {2}.	✓ MT ①

マッチ 4

コンコーダンス

QA

用語集 0

インラインタグ

コメント 0

履歴

スコア	ソース	ターゲット	メタデータ
MT	{1} が {2} セットされていることを確認します。	Verify that {1} is set to {2}.	Rev[1]: 重大度: 軽微。原訳は語順がやや不自然でした。「～が～にセットされている」を明確に表すため、"is set to" に修正しました。
MT	{1} が {2} セットされていることを確認します。	Make sure that the {1} is {2} set.	MT

用語を追加 - クイック

用語を追加 - フル

このセグメントでは用語は認識されていません

XTMで実現するMT+AIPE運用 まとめ

1. クラウドベースのCATツールなのでMTエンジン、AIエンジンとの連携が容易

- ・ MT+AIPEが現時点でのベストな組み合わせ（2026年8月現在）
- ・ 川村インターナショナルのカスタムMTだと「MT+AIPE（最大6回まで）」が自動で行える

2. 翻訳メモリの使用と生成が可能

- ・ TMを使用して、過去の言語資産の流用が可能
- ・ TMとして保存して、将来のための言語資産の蓄積が可能

3. xmlファイルなどにある変数やタグの処理が可能

- ・ 通常の機械翻訳エンジンでは変数やタグの処理が難しく、壊れてしまうことがよくあった
- ・ xliiffでお渡しすることも可能

今後の予定

1. TCシンポジウム2026：10月7日（水）～9日（金）【京都・リサーチパーク】
スポンサーセッション：10/9（金）14:00～15:00
2. 第35回JTF翻訳祭2026：【会場開催】11月13日（金）横浜
3. Youtubeチャンネル始めました（<https://www.youtube.com/@hontech2024>）

販売代理店は随時募集中です！



コンタクト情報

翻訳テクノロジー株式会社

contact@honyakutechnologies.co.jp

担当：古河



翻訳テクノロジー株式会社
HONYAKU
Technologies

